

クロルピクリンくん蒸剤 クロピクテープ	取扱メーカー： 三井アグロ 原体メーカー： 三井アグロ
成分： クロルピクリン〔PRTR・1種〕……………55.0%	性状： 類白色粉末，水溶性袋入り（9g/包） 毒性： 劇物 消防法： ——

【品目特性】……………

●クロルピクリンを含浸させた水溶性粉末が水溶性のテープに封入されており，刺激臭が大幅に低減されている。

●土中の水分で溶けたテープからクロルピクリンが拡散し，各種の土壤病害，センチュウ類に効果を示す。

●薬剤は，扱いやすいテープ状であり，専用の施用機械が必要ない。

●テープは15cmごとに区切られ，1区切ごとにクロルピクリンが3ml含まれている。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

●クロールピクリンの項参照。

●本剤の包装フィルムは水溶性のため，濡れた手で作業しない。

〈床土・堆肥のくん蒸〉

●床土・堆肥を30cmの高さに積み，45cm間隔ごとに深さ約15cmの位置に本剤を1本施用する。更に30cmの高さに積み上げ，これをくり返し，最後にポリエチレン，ビニール等で被覆し，7日以上おく。

〈圃場のくん蒸〉

●耕起，砕土を十分に行い，整地後，90cm間隔の深さ約15cmの溝に本剤を1本処理して直ちに覆土し，ポリエチレン，ビニール等で被覆する。処理後10日以上経過してからは種又は移植する。土中でのガスの拡散は土の湿り気のある時，すなわち土を握って放すと割れ目ができる程度の時に処理するのが最適である。

〈くん蒸期間〉

●温度が低いと本剤のガス化が悪く，十分な効果

が得られないこともあるので，なるべく地温が7℃以上の時使用する。

●地温が15℃以上の時……処理後10日程度

●地温が低い時……処理後20～30日程度

〈は種・定植〉

●地温が15℃以上の時は処理後10日位，また，地温が低い時は処理後20～30日経過するとガスは大体抜けるが，念のためにくわを入れ，土質，気温などによりなお臭気が残っている時はよく切り返し，完全にガス抜きを行ってから種あるいは移植する。うり類は本剤のガスに弱いので，ガス抜きは，丁寧に行うよう注意する。なお，ガス抜きの際，水溶性フィルムの一部が土壤中に残っている場合には，土壤中にすき込む。

【薬効・薬害等の注意】……………

●クロールピクリンの項参照。

●他剤と混用しない。特にカーバム剤及びカーバムナトリウム剤とは化学反応により，発熱し危険であるので，本剤を使用する直前又は直後のカーバム剤及びカーバムナトリウム剤の使用はさける。

●処理後の放置期間と効果・薬害との関係は，土壌の種類，腐植土の多少，温度，土壤水分，作物の種類によって一様ではないので，本剤の使用に当たっては，使用量，使用時期，使用方法などを誤らないよう注意する。

特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

●適用作物の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

●クロールピクリンの項参照。

●医薬外用劇物。取扱には十分に注意する。

●薬剤処理の際は吸収缶（活性炭入り）付き防護マスク、保護眼鏡、不浸透性手袋、ゴム長靴、不浸透性防除衣などを着用する。

●必要量を購入し、外袋の開封後は直ちに処理し、使いきる。やむを得ず使い残す場合、又は外袋が破損した場合には、直ちに住宅地から離れた安全な場所に埋める。

●盗難、紛失の際は警察に届け出る。

●共通注意事項7. ミツバチに対する注意事項を参照。



【適用と使用方法】

作物名	適用病害虫名	使用量	本剤の使用回数	使用方法	クロルピクリンを含む農薬の総使用回数
きゅうり	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	〈床土・堆肥〉 2.2m／m ²	2回以内 (床土1回以内, 圃場1回以内)	土壌くん蒸	3回以内 (床土1回以内, 圃場2回以内)
	苗立枯病 (ビシウム菌)				
すいか	つる割病 ホモブシス根腐病 ネコブセンチュウ	〈圃場〉 110m／100m ²	1回		
	つる割病 ネコブセンチュウ				
メロン	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	〈床土・堆肥〉 2.2m／m ²	2回以内 (床土1回以内, 圃場1回以内)		2回以内 (床土1回以内, 圃場1回以内)
	苗立枯病 (ビシウム菌)				
	黒点根腐病 ネコブセンチュウ	〈圃場〉 110m／100m ²	1回		1回
かぼちゃ	立枯病				3回以内 (床土1回以内, 圃場2回以内)
ねぎ	白絹病				2回以内 (床土1回以内, 圃場1回以内)
わけぎ あさつき					2回以内 (床土1回以内)
にら	紅色根腐病			2回以内 (床土1回以内)	
しょうが	根茎腐敗病			3回以内 (床土1回以内, 圃場2回以内)	
いちご	萎黄病 疫病 ネグサレセンチュウ			2回以内 (床土1回以内)	
ほうれんそう	萎凋病			1回	
かんしょ	ネコブセンチュウ				
レタス 非結球レタス (サラダ菜を除く)	ビッグベイン病				
サラダ菜					

作物名	適用病害虫名	使用量	本剤の使用回数	使用方法	クロルピクリンを含む農薬の総使用回数
さやえんどう	根腐病 萎凋病	〈圃場〉 110m／100m ²	1 回	土壌くん蒸	2 回以内 (床土 1 回以内)
なす	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	〈床土・堆肥〉 2.2 m／m ²			2 回以内 (床土 1 回以内)
	青枯病 半身萎凋病	〈圃場〉 110m／100m ²			
ピーマン とうがらし類	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	〈床土・堆肥〉 2.2 m／m ²	2 回以内 (床土 1 回以内, 圃場 1 回以内)		3 回以内 (床土 1 回以内, 圃場 2 回以内)
	青枯病 疫病	〈圃場〉 110m／100m ²			
トマト ミニトマト	萎凋病 褐色根腐病 ネコブセンチュウ				〈床土・堆肥〉 2.2 m／m ²
	苗立枯病 (リゾクトニア菌) 苗立枯病 (ビシウム菌)				
キャベツ	苗立枯病 (リゾクトニア菌)		1 回		2 回以内 (床土 1 回以内, 圃場 1 回以内)
トルコギキョウ	立枯病 根腐病	〈圃場〉 110m／100m ²			3 回以内 (床土 1 回以内, 圃場 2 回以内)
りんどう	褐色根腐病				
きく	半身萎凋病 立枯病				
	萎凋細菌病				
カーネーション	根腐病				
チューリップ	根腐病				